

# *DDoSターゲットになったら*

*What if you are a DDoS target?*

東京大学情報基盤センター

Information Technology Center, the Univ. of Tokyo

安東孝二

Koji ANDO

<chutzpah@itc.u-tokyo.ac.jp>

<chutzpah@apache.or.jp>

# 自己紹介

- 東京大学情報基盤センター所属
- 普段はアプリケーションレイヤー
- ネットワークの専門オペレータではない、が....
- JPCERTに対抗してUTCERT

# *DoS, DDoS*ってなに？

## – Denial of Service

- 一般には正面玄関から客が1万人来る状態

## – Distributed Denial of Service

- 某掲示板を見た日本中の2ちゃんねらーが、正面玄関から10万人入ってくる状態

# *DDoS versus DoS*

- メールで考えてみる
  - 一箇所からたくさん ⇒ DoS?
  - 複数箇所から同時にたくさん ⇒ DDoS?
- McDonald'sで考えてみる
  - 一店舗で100円バーガーをたくさん買う⇒DoS
  - 富山市内の12店舗で同時期に100円バーガーをたくさん買う⇒DDoS
    - 近所の店舗に在庫を取りにいけないので破綻する

# DDoSとDoSのいやらしさの違い

## – たとえばメール

- bulk mailが一箇所から来る場合
  - SMTPのアクセスをとめればおしまい
- 世界中のopen relayサーバーから来る場合
  - 統一的な対処は不可能

## – DDoSのほうがいやらしい

- DoSはシンプルな力技
- DDoSは平行な工夫？をした力技

# そもそもDoS-like話はよくある

- 東京大学情報基盤センターの5年前
  - 3,500人メール事件
  - メールピンポン
- 年2回の有明方面の交通機関
- あけおめコール
- etc.

# DDoSの大きな分類

- JANOGなのでServiceをネットワークレイヤーに限定してみると....
  - ルーターCPUひいひい系
  - バンド幅食いつぶし系
    - 命名 かとうあきら
- パケットを増幅する仕組みが悪用される？
  - ip directed-broadcast

# *smurf*の記録@東京大学

## – 経緯

- 学内の遠隔キャンパスからメールが届かない、DNSも引けないとの報告
- メインキャンパス本郷との間の帯域があふれている
- とりあえずダンプする
- 大量のICMP echo replyが世界中から
- ターゲットマシンはIRCサーバー

# *smurf*の記録@東京大学

- 帯域食いつぶし系DDoSアタックと判断
- Sinet経由で国内を含む数百箇所から
  - Sinetというくらいで、promptな対処は望めない
- どうもbroadcast echo replyをしているルーターをうまく使っているらしい(いわゆるsmurf)
- 国内の一部の大学には連絡
- さて、どうしよう

# *smurf*の記録@東京大学

- 幸いにも食いつぶしているのは学内の網のみ
  - icmp echo replyだけで70Mbpsくらい
- 対外線には余裕があった
- icmp echo reply全部をブロック？
  - 副作用は？
- ルーターでACLを適用？
  - ルーターがひいひい言うかも

# *smurf*の記録@東京大学

## – 対策

- ICMP echo replyだけ遅いネットワークを作る
  - policy routingでicmp echo replyを分ける
  - ルーティングした先で、10MbpsのHUBに突っ込む
  - 自然にshaping?

# DDoSを受けて一瞬思ったこと

- DDoSを避けることはできないかも
- 対応方法に王道はないだろう
- さあ、これからどうする？
  - SuperSinetは10Gbpsです:-)
  - ブロードバンドな一般家庭も集まると怖い
    - 数の暴力はそれなりに怖いです
  - CodeRedなどのウイルスを用いられたら.....
    - ホワイトハウスの例

# これからのDDoS対策

- 各種アタックの複合体の一部としてのDDoS
  - CodeRed, Nimda
- ネットワークレイヤーだけではだめかも
  - specialist & generalist
  - 政治層？ 宗教層？